

STIHL RG

**STIHL**



2 - 10 取扱説明書



# 目次

- 1 ごあいさつ.....2
- 2 はじめに.....2
- 3 概要.....2
- 4 安全に関する重要事項.....3
- 5 アタッチメントの使用準備.....6
- 6 アタッチメントの取り付けと取り外し.....6
- 7 アタッチメントの点検.....6
- 8 アタッチメントの使用.....6
- 9 作業後.....7
- 10 運搬.....7
- 11 保管.....7
- 12 清掃.....7
- 13 整備.....7
- 14 修理.....8
- 15 技術仕様.....9
- 16 使用が承認されているパワーヘッド.....9
- 17 スペアパーツおよびアクセサリ.....10
- 18 廃棄.....10
- 19 EC 適合証明書.....10

## 1 ごあいさつ

お客様各位

STIHL 製品をご購入いただき、誠にありがとうございます。弊社では、お客様のご要望を満たす高品質の製品を開発し、製造しております。弊社の製品は、極端な条件下においても高い信頼性が発揮されるよう設計されております。

STIHL 社は上質なサービスでも定評があります。弊社販売店は、お客様にご満足いただける助言や商品説明だけでなく、広範なサービスサポートも提供しております。

STIHL 社は天然資源を持続可能かつ責任ある方法で利用することに尽力しており、この方針を明示しています。本取扱説明書は、製品の長きに渡る耐用年数において、お客様が STIHL 製品を安全かつ環境に優しい方法で使用するのに役立つよう考えられています。

弊社をご愛顧いただきまして有難うございます。今後とも STIHL 製品をご愛用いただきますようお願い申し上げます。

Dr. Nikolas Stihl

**重要！**初めて使用する前に取扱説明書をお読みください。取扱説明書は、必要なときに参照できるように安全な場所に保管してください。

## 2 はじめに

### 2.1 適用文書

現地の安全規制が適用されます。

- ▶ 本取扱説明書の他に以下の文書をお読みいただき、理解し、保存/保管してください：
  - 使用する STIHL パワーヘッドの取扱説明書

### 2.2 本書内の警告表示

**警告**

- 重傷または死亡の原因となるおそれのある危険を示しています。
  - ▶ 記載されている対策を講じると、重傷または死亡事故を防ぐことができます。

**注記**

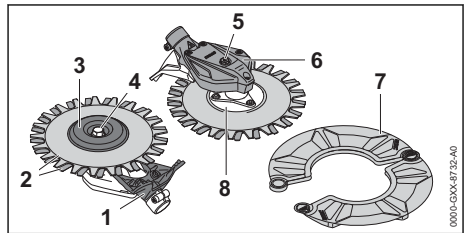
- 物的損害の原因となるおそれのある危険を示しています。
  - ▶ 記載されている対策を講じると、物損事故を防ぐことができます。

### 2.3 本文中の記号

この記号は、本取扱説明書の章を示します。

## 3 概要

### 3.1 交換可能アタッチメント




- 1 **マシンサポート**  
アタッチメントを地面に置くための台。
- 2 **ブレード**  
雑草を刈る。
- 3 **ライダープレート**  
ブレード取り付け部を覆う。
- 4 **スクリュー**  
ライダープレートをアタッチメントに固定。
- 5 **スクリュープラグ**  
STIHL ギアグリース注入口の栓。
- 6 **ギアボックスを収める。**
- 7 **運搬用ガード**  
ユーザーをブレードとの接触から保護。

## 8 ブレード取り付け部

ブレードを固定。

## 3.2 記号


アタッチメントに表示されている記号の意味：


 この記号は、STIHL ギアグリース注入口の位置を示しています。

## 4 安全に関する重要事項


## 4.1 警告記号


 安全上の注意事項を遵守し、必要な予防措置を講じてください。


 取扱説明書をよくお読みいただき、ご理解ください。取扱説明書は必ず保管してください。

 保護メガネとイヤープロテクターを着用してください。

 安全靴を着用してください。

 保護手袋を着用してください。

 作動中のブレードに触れないでください。

 安全な距離を維持してください。

 高温の面に触れないでください。

## 4.2 用途

STIHL RG アタッチメントは STIHL パワーヘッドと共に使用するよう設計されており、雑草や芝の刈払い用です。

## ▲ 警告

- アタッチメントを設計された目的以外に使用すると、重傷または致命傷や物的損害につながるおそれがあります。
  - ▶ アタッチメントは本取扱説明書の記述に従って使用してください。
  - ▶ パワーヘッドは、STIHL パワーヘッドに付属する取扱説明書に従って使用してください。

## 4.3 作業者

## ▲ 警告

- 指導を受けていない使用者は、アタッチメントの使用に伴う危険を認識/認知できません。使用者または他の人員が重傷または致命傷を負うおそれがあります。



▶ 製品をお使いになる際は、取扱説明書をよくお読みいただき、ご理解ください。また取扱説明書は必ず保管してください。

▶ アタッチメントを譲渡する場合：必ず取扱説明書を一緒に手渡してください。

▶ 使用者が以下の必要条件を満たしているか確認してください：

- 十分な休息をとっている。
  - アタッチメントを使用するために適切な身体的および精神的状態にある。使用者の身体的、感覚的、または精神的機能が制限されている場合、その使用者は責任者の監督の下で、または責任者による指導どおりにのみ作業することができます。
  - 使用者はアタッチメントの使用に伴う危険を認識し、認知することができる。
  - 法定年齢に達しているか、国の規則や規制に従い、監督下で職業訓練を受けた。
  - 使用者は、初めてアタッチメントを使用する前に、STIHL サービス店またはその他の経験豊富な使用者から指導を受けている。
  - アルコールまたは薬物の影響を受けていない。
- ▶ ご不明な点があれば：STIHL サービス店にサポートを依頼してください。

## 4.4 衣服と装備

## ▲ 警告

- 作業中は、物体が高速で飛散することがあります。それにより負傷するおそれがあります。



▶ 確実にフィットする保護メガネを着用してください。欧州基準 EN 166 または日本の基準に従って試験され、ラベルが付けられている適切な保護メガネが販売されています。

▶ 丈夫な素材の長ズボンを着用してください。

- 操作中は騒音が発生します。騒音は聴力障害の原因になるおそれがあります。



▶ イヤープロテクターを着用してください。

- 作業中は、粉塵が巻き上げられることがあります：巻き上げられた粉塵は気道を傷付け、アレルギー反応を引き起こすおそれがあります。
  - ▶ 粉塵が巻き上げられたり、周囲を漂ったりしている場合は、防塵マスクを着用してください。
- 不適切な衣服は、木々や茂みまたはブローワーからままる可能性があります。適切な衣服を着用しないと、重傷を負うおそれがあります。
  - ▶ 体にぴったりフィットする衣服を着用してください。
  - ▶ スカーフや装身具は外してください。
- 作業中、ブレードに接触することがあります。それにより重傷を負うおそれがあります。
  - ▶ つま先に鋼板の入った安全靴を着用してください。



- ▶ 丈夫な素材の長ズボンを着用してください。
- 清掃中または整備中にブレードに接触するおそれがあります。それにより負傷するおそれがあります。
  - ▶ 耐切削手袋を着用してください。

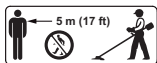


- 不適切な履物を履くと、滑るおそれがあります。それにより負傷するおそれがあります。
  - ▶ 靴底が滑らず、頑強な作りの、足が露出しない靴を着用してください。

## 4.5 作業エリアおよび周辺環境

### ▲ 警告

- 見物人、子供、動物は、アタッチメントまたは飛散物の危険を認識していません。見物人、子供、動物は重傷を負ったり、物的損害につながるおそれがあります。



- ▶ 見物人、子供、動物は作業エリアから5mの範囲内に入らせないでください。
- ▶ 器物から3mの間隔を維持してください。
- ▶ アタッチメントを無人のまま放置しないでください。
- ▶ 子供がアタッチメントで遊ぶことができないよう配慮してください。

## 4.6 安全に関する条件

### 4.6.1 パワーツールアタッチメント

アタッチメントは、以下の条件が満たされている場合、安全な状態です：

- アタッチメントが損傷していない。
- アタッチメントが清潔な状態になっている。
- アタッチメントが適切に取り付けられている。

- このアタッチメント用の純正 STIHL アクセサリーが取り付けられています。
- アクセサリーが適切に取り付けられている。

### ▲ 警告

- 安全な状態にない場合、部品が正常に作動しなくなるか、安全装置が作動しなくなるおそれがあります。重傷または致命傷を負うおそれがあります。
  - ▶ アタッチメントは必ず損傷のない状態で使用してください。
  - ▶ アタッチメントが汚れた場合：アタッチメントを清掃してください。
  - ▶ アタッチメントを改造しないでください。
  - ▶ このアタッチメント用に設計されたオリジナルの STIHL アクセサリーを取り付けます。
  - ▶ 本取扱説明書に従ってブレードを取り付けてください。
  - ▶ アクセサリーは、本取扱説明書またはアクセサリーに付属する取扱説明書に従って装着してください。
  - ▶ 摩耗するか、損傷したラベルは交換してください。
  - ▶ ご不明な点は、STIHL サービス店へお問い合わせください。

### 4.6.2 ブレード

ブレードは、以下の条件が満たされている場合、安全な状態です：

- ブレードと取り付け用部品が損傷していない。
- ブレードが変形していない。
- ブレードが適切に取り付けられている。
- ブレードにバリがない。

### ▲ 警告

- 安全な状態にないと、ブレードの部品が外れ、高速で飛散するおそれがあります。それにより重傷を負うおそれがあります。
  - ▶ ブレードまたは取り付け用部品が損傷した状態では、絶対に作業を行わないでください。
  - ▶ ブレードは適切に目立てしてください。
  - ▶ 刃先のバリはヤスリで取り除いてください。
  - ▶ ご不明な点があれば：STIHL サービス店にサポートを依頼してください。

## 4.7 操作

### ▲ 警告

- 特定の条件下では、使用者は作業に集中できなくなることがあります。それにより転倒事故や落下事故が生じたり、重傷を負ったりするおそれがあります。
  - ▶ 冷静かつ慎重に作業を行ってください。

- ▶ 明るさと視界が不十分な場合：アタッチメントを使用しないでください。
- ▶ アタッチメントは一人で操作してください。
- ▶ アタッチメントは地面に近い位置で使用してください。
- ▶ 障害物に注意してください。
- ▶ 機械の操作中は地面に立ち、バランスを保ってください。
- ▶ 疲れを感じたら：休憩をとってください。
- 作動するブレードでケガをすることがあります。それにより重傷を負うおそれがあります。



- ▶ 作動中のブレードには触れないでください。
- ▶ ブレードが挟まったときは：パワーヘッドを停止させます。挟まった障害物を取り除きます。
- 操作中にアタッチメントの動作が変化するか、異常を感じたときは、機器がもはや安全な状態にない可能性があります。それにより重傷を負ったり、物的損害につながったりするおそれがあります。
- ▶ 作業を中止し、STIHL サービス店にサポートを依頼してください。
- 作業中、アタッチメントは振動することがあります。



- ▶ 手袋を着用してください。
- ▶ 定期的な休憩をとってください。
- ▶ 血行不良の兆候が見られたときは：医師の診察を受けてください。
- 回転するブレードが硬い物体に接触すると、火花が発生することがあります。引火しやすい場所では、火花によって火災が生じるおそれがあります。それにより重傷または致命傷や物的損害につながるおそれがあります。
- ▶ 引火しやすい場所では、作業を行わないでください。
- 切断性能が低下しているか、アタッチメントが頻繁に挟まる場合は、物体が飛散する危険性が高まります。それにより負傷するおそれがあります。
- ▶ 取扱説明書の説明に従ってブレードを目立させてください。
- パワーヘッドのスロットルを放しても、ブレードはしばらく作動し続ける点に注意してください。それにより重傷を負うおそれがあります。
- ▶ ブレードが完全に停止するまで待ちます。

## ▲ 危険

- 通電中の電線の近くで作業を行うと、ブレードを誤ってケーブルに接触させ、損傷させてしま

うことがあります。その結果、重傷または致命傷を負うおそれがあります。

- ▶ 通電中の電線の付近では作業を行わないでください。
- ▶ 埋設されているケーブルにも注意してください。

## 4.8 運搬

### ▲ 警告

- ギアハウジングは作業中に高温になることがあります。火傷を負う危険性があります。
- ▶ 高温のギアハウジングには触れないでください。
- アタッチメントは運搬中に倒れたり、ずれたりするおそれがあります。その結果、負傷したり、物的損害につながったりするおそれがあります。
- ▶ 運搬用ガードを取り付けます。
- ▶ 転倒したり、ずれたりしないよう、固定ストラップ、ベルトまたはネットであタッチメントを固定してください。



## 4.9 保管

### ▲ 警告

- 子供はアタッチメントの危険の認識や評価ができず、重傷を負うおそれがあります。
- ▶ 運搬用ガードを取り付けます。
- ▶ アタッチメントは子供の手の届かないところに保管してください。
- アタッチメントの金属部品は、湿気や水分で腐食することがあります。アタッチメントが損傷するおそれがあります。
- ▶ アタッチメントは、清潔な乾いた状態で保管してください。

## 4.10 清掃、整備、修理

### ▲ 警告

- ギアハウジングは作業中に高温になることがあります。火傷を負う危険性があります。
- ▶ 高温のギアハウジングには触れないでください。



- 刺激の強い洗剤、ウォータージェットでの清掃、または鋭利なものは、電動工具のアタッチメントを損傷する可能性があります。アタッチメントを適切な方法で清掃しないと、部品が正常に作動しなくなるか、安全装置が作動しなくなるおそれがあります。それにより重傷を負うことがあります。
- ▶ アタッチメントは本取扱説明書の記述に従って使用してください。




- アタッチメントを適切な方法で整備または修理しないと、部品が正常に作動しなくなるか、安全装置が作動しなくなるおそれがあります。重傷または致命傷を負うおそれがあります。
  - ▶ アタッチメントは自身で修理しないでください。
  - ▶ 電動工具のアタッチメントを修理する必要がある場合：STIHL サービスディーラーに連絡して支援を求めてください。
  - ▶ アタッチメントは本取扱説明書に従って整備してください。
- ブレードの清掃または整備中に、鋭利な刃先でケガをする場合があります。それにより負傷するおそれがあります。
  - ▶ 耐切創手袋を着用してください。



## 5 アタッチメントの使用準備

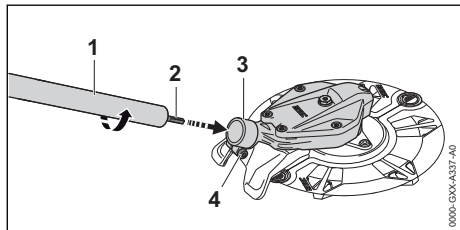
### 5.1 アタッチメントの使用準備

作業を開始する前に以下の手順を実行します：

- ▶ 以下の部品が安全な状態になっているか確認してください：
  - アタッチメント、 4.6.1。
  - パワーヘッド、取扱説明書を参照。
- ▶ アタッチメントを清掃します、 12.1。
- ▶ アタッチメントをパワーヘッドに取り付けます、 6.1。
- ▶ ループハンドル付きパワーヘッド使用時：パワーヘッドの取扱説明書に従ってバリアバーを取り付けてください。
- ▶ キャリングシステムはパワーヘッドの取扱説明書に従って使用してください。
- ▶ 上記の作業を行うことができない場合は：アタッチメントを使用しないでください。STIHL サービス店にサポートを依頼してください。

## 6 アタッチメントの取り付けと取り外し

### 6.1 アタッチメントの取り付け



- ▶ スクリュー (4) を緩めます。

- ▶ ドライブチューブ (1) をギアハウジング (3) に押し込み、回転させてギアシャフト (2) をかみ合わせます。
- ▶ スクリュー (4) をゆるく締めます。
- ▶ 表が上に来るようギアハウジング (3) を位置決めします。
- ▶ スクリュー (4) をしっかりと締め付けます。

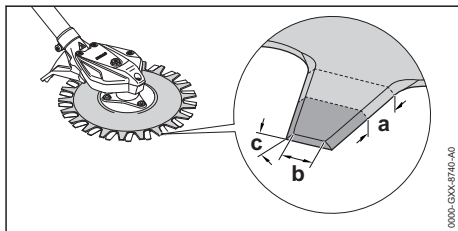
### 6.2 アタッチメントの取り外し





- ▶ 運搬用ガードを取り付けます。
- ▶ アタッチメントのスクリューを緩めます。
- ▶ ドライブチューブをアタッチメントから引き抜きます。

## 7 アタッチメントの点検

### 7.1 ブレードの点検

- ▶ パワーヘッドを停止させます。



- ▶ ブレードの以下の寸法を測定します：
  - 長さ a
  - 幅 b
  - 角度 c
- ▶ 測定値を比較します、 15.2。
- ▶ 最低長が規定値に満たない場合：ブレードをずらし、 13.4。
- ▶ 最低幅が規定値に満たない場合：ブレードを交換してください、 13.3.1。
- ▶ 目立て角度が不適切な場合：ブレードを目立てしてください  13.5。
- ▶ ご不明な点があれば：STIHL サービス店にサポートを依頼してください。

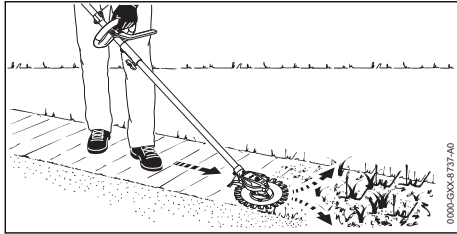
## 8 アタッチメントの使用

### 8.1 アタッチメントの保持とコントロール

- ▶ パワーヘッドとアタッチメントは、パワーヘッドの取扱説明書に従って保持し、コントロールしてください。

### 8.2 雑草と芝草の刈払い

刈払い高さは、地面からブレードまでの距離によって決まります。



- ▶ アタッチメントを前後に弧を描くように動かします。
- ▶ 一定のペースでゆっくりと前進します。

## 9 作業後

### 9.1 作業後

- ▶ パワーヘッドを停止させます。
- ▶ アタッチメントが濡れた場合: アタッチメントを乾かしてください。
- ▶ アタッチメントを清掃します。
- ▶ 運搬用ガードを取り付けます。

## 10 運搬

### 10.1 アタッチメントの運搬

- ▶ パワーヘッドを停止させます。
- ▶ 運搬用ガードを取り付けます。
- ▶ パワーヘッドとアタッチメントはパワーヘッドの取扱説明書に従って運搬してください。
- ▶ アタッチメントを車両で輸送する場合: 倒れたり、ずれたりしないようアタッチメントを固定してください。

## 11 保管

### 11.1 アタッチメントの保管

- ▶ パワーヘッドを停止させます。
- ▶ 運搬用ガードを取り付けます。
- ▶ アタッチメントを保管するときは、以下の点を遵守してください:
  - アタッチメントを子供の手の届かない場所に保管する。
  - アタッチメントを清潔な乾いた状態にする。

## 12 清掃

### 12.1 アタッチメントの清掃

- ▶ パワーヘッドを停止させます。
- ▶ ギアハウジングを冷まします。
- ▶ アタッチメントを湿らせた布で拭き掃除します。

### 12.2 ブレードの清掃

- ▶ パワーヘッドを停止させます。
- ▶ ブレードに STIHL 樹脂溶剤を吹き付けます。
- ▶ パワーヘッドを 5 秒間作動させます。

ブレードが回転します。STIHL 樹脂溶剤が均等に行き渡ります。

## 13 整備

### 13.1 整備間隔

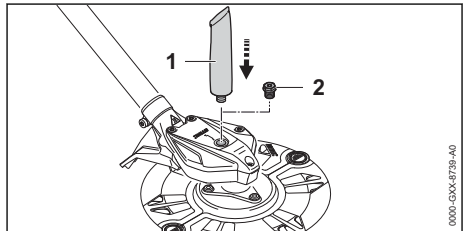
整備間隔は、環境と作業条件によって異なります。STIHL 社では次の間隔による整備をお勧めしています:

#### 25 運転時間毎

- ▶ ギアボックスに注油します。

### 13.2 ギアボックスの潤滑

- ▶ パワーヘッドを停止させます。



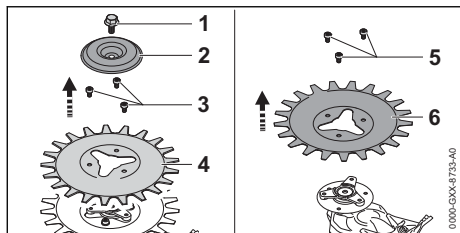
- ▶ スクリュープラグ (2) を取り外します。
- ▶ スクリュープラグ (2) の端にグリスが見えない場合:
  - ▶ STIHL ギアグリスのチューブ (1) を注入口に差し込みます。
  - ▶ 10 g の STIHL ギアグリスをギアハウジングに注入します。
  - ▶ STIHL ギアグリスのチューブ (1) を注入口から外します。
  - ▶ スクリュープラグ (2) を取り付け、しっかりと締め付けます。
  - ▶ パワーヘッドを 1 分間作動させます。
- STIHL ギアグリスが均等に行き渡ります。

### 13.3 ブレードの取り外しと取り付け

#### 13.3.1 ブレードの取り外し



- ブレードの刃先は非常に鋭利です。切傷を負う危険性があります。
  - ▶ 丈夫な素材の手袋を着用してください。
- ▶ パワーヘッドを停止させます。

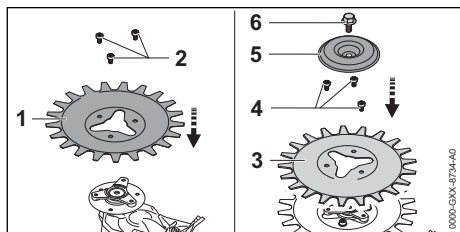


- ▶ スクリュー□ (1) を時計回りにまわし、取り外します。
- ▶ ライダープレート (2) を取り外します。
- ▶ スクリュー (3) を反時計回りにまわし、取り外します。
- ▶ ブレード (4) を取り外します。
- ▶ スクリュー (5) を反時計回りにまわし、取り外します。
- ▶ ブレード (6) を取り外します。

### 13.3.2 ブレードの取り付け

#### 警告

- ブレードの刃先は非常に鋭利です。切傷を負う危険性があります。
  - ▶ 丈夫な素材の手袋を着用してください。
- ▶ パワーヘッドを停止させます。

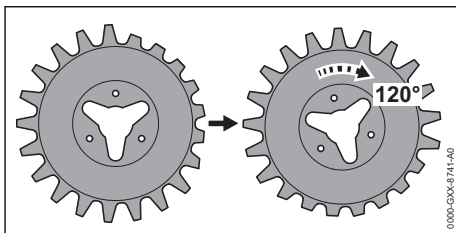


- ▶ ブレード (1) を取り付けます。
- ▶ スクリュー (2) を挿入し、時計回りにまわしてしっかりと締め付けます。
- ▶ ブレード (3) を取り付けます。
- ▶ スクリュー (4) を挿入し、時計回りにまわしてしっかりと締め付けます。
- ▶ ライダープレート (5) を取り付けます。
- ▶ スクリュー (6) を取り付け、反時計回りに確実に締め付けます。

### 13.4 ブレードのオフセット

#### 警告

- ブレードの刃先は非常に鋭利です。切傷を負う危険性があります。
  - ▶ 丈夫な素材の手袋を着用してください。
- ▶ パワーヘッドを停止させます。
- ▶ ブレードを取り外します。

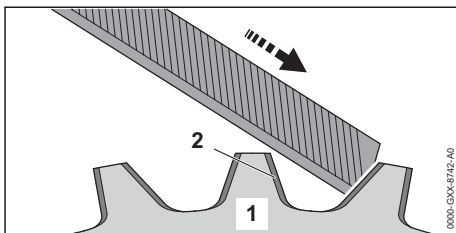



- ▶ ブレードを 120°ずらします。
- ▶ ブレードをすでに 2 回ずらした場合：ブレードを交換してください。
- ▶ ご不明な点があれば：STIHL サービス店にサポートを依頼してください。

### 13.5 ブレードの目立て

#### 警告

- ブレードの刃先は非常に鋭利です。切傷を負う危険性があります。
  - ▶ 丈夫な素材の手袋を着用してください。
- ▶ パワーヘッドを停止させます。
- ▶ ブレードを取り外します。



- ▶ STIHL クロスカット平ヤスリを使用し、刃先 (2) を目立てします。ヤスリは前方に押したときだけ研磨します。規定の目立て角度を維持してください、 15.2。
- ▶ 残りの刃先を目立てします。
- ▶ ブレードを取り付けます。
- ▶ ご不明な点があれば：STIHL サービス店にサポートを依頼してください。

## 14 修理

### 14.1 アタッチメントの修理

- ユーザーがアタッチメントを修理することはできません。
- ▶ アタッチメントが損傷した場合：アタッチメントを使用しないでください。STIHL サービス店に連絡してください。



## 15 技術仕様

### 15.1 STIHL RG 交換可能アタッチメント

- 重量 (ブレードを含む) : 2.0 kg

### 15.2 ブレード

- 厚さ : 1.25 mm
- 最低幅(刃) : 5 mm
- 最低長(刃) : 10 mm
- 目立て角度 : 45°

### 15.3 音圧・騒音・振動数値

騒音の音圧レベルの K 値 (不確かさ) は、2 dB(A) です。騒音の音響出力レベルの K 値 (不確かさ) は、2 dB(A) です。振動レベルの K 値 (不確かさ) は、2 m/s<sup>2</sup> です。

#### FS 91 に装着した RG

- ISO 22868 に準拠して反射面で測定した音圧レベル  $L_p$  : 96 dB(A)
- ISO 22868 に準拠して反射面で測定した音響出力レベル  $L_p$  : 107 dB(A)
- ISO 22867 に準拠して測定した振動レベル  $a_{hv}$ 
  - コントロールハンドル : 5.2 m/s<sup>2</sup>
  - 左ハンドル : 5.4 m/s<sup>2</sup>

#### FS 91 R に装着した RG

- ISO 22868 に準拠して反射面で測定した音圧レベル  $L_p$  : 96 dB(A)
- ISO 22868 に準拠して反射面で測定した音響出力レベル  $L_p$  : 107 dB(A)
- ISO 22867 に準拠して測定した振動レベル  $a_{hv}$ 
  - コントロールハンドル : < 4.6 m/s<sup>2</sup>
  - ループハンドル : 5.8 m/s<sup>2</sup>

#### FS 94 に装着した RG

- ISO 22868 に準拠して反射面で測定した音圧レベル  $L_p$  : 93 dB(A)
- ISO 22868 に準拠して反射面で測定した音響出力レベル  $L_p$  : 107 dB(A)
- ISO 22867 に準拠して測定した振動レベル  $a_{hv}$ 
  - コントロールハンドル : 4.1 m/s<sup>2</sup>
  - 左ハンドル : 5.1 m/s<sup>2</sup>

#### FS 94 R に装着した RG

- ISO 22868 に準拠して反射面で測定した音圧レベル  $L_p$  : 93 dB(A)
- ISO 22868 に準拠して反射面で測定した音響出力レベル  $L_p$  : 107 dB(A)
- ISO 22867 に準拠して測定した振動レベル  $a_{hv}$ 
  - コントロールハンドル : < 5.5 m/s<sup>2</sup>
  - ループハンドル : 6.3 m/s<sup>2</sup>

#### FS 111 に装着した RG

- ISO 22868 に準拠して反射面で測定した音圧レベル  $L_p$  : 96 dB(A)
- ISO 22868 に準拠して反射面で測定した音響出力レベル  $L_p$  : 108 dB(A)
- ISO 22867 に準拠して測定した振動レベル  $a_{hv}$ 
  - コントロールハンドル : 4.6 m/s<sup>2</sup>
  - 左ハンドル : 4.9 m/s<sup>2</sup>

#### FS 111 R に装着した RG

- ISO 22868 に準拠して反射面で測定した音圧レベル  $L_p$  : 96 dB(A)
- ISO 22868 に準拠して反射面で測定した音響出力レベル  $L_p$  : 108 dB(A)
- ISO 22867 に準拠して測定した振動レベル  $a_{hv}$ 
  - コントロールハンドル : < 5.2 m/s<sup>2</sup>
  - ループハンドル : 5.5 m/s<sup>2</sup>

#### FS 131 に装着した RG

- ISO 22868 に準拠して反射面で測定した音圧レベル  $L_p$  : 98 dB(A)
- ISO 22868 に準拠して反射面で測定した音響出力レベル  $L_p$  : 109 dB(A)
- ISO 22867 に準拠して測定した振動レベル  $a_{hv}$ 
  - コントロールハンドル : 5.3 m/s<sup>2</sup>
  - 左ハンドル : 5.4 m/s<sup>2</sup>

#### FS 131 R に装着した RG

- ISO 22868 に準拠して反射面で測定した音圧レベル  $L_p$  : 98 dB(A)
- ISO 22868 に準拠して反射面で測定した音響出力レベル  $L_p$  : 109 dB(A)
- ISO 22867 に準拠して測定した振動レベル  $a_{hv}$ 
  - コントロールハンドル : < 5.9 m/s<sup>2</sup>
  - ループハンドル : 6.4 m/s<sup>2</sup>

振動指令 2002/44/EC の遵守に関する詳細については、[www.stihl.com/vib](http://www.stihl.com/vib) をご覧ください。

## 15.4 REACH

REACH は EC の規定で、化学物質 (Chemical substances) の登録 (Registration)、評価 (Evaluation)、認可 (Authorisation) 規制を意味します。

REACH 規定の遵守に関する詳細については、[www.stihl.com/reach](http://www.stihl.com/reach) をご覧ください。

## 16 使用が承認されているパワーヘッド

### 16.1 STIHL RG

- アタッチメントは以下のパワーヘッドに装着できます：
- STIHL FS 91

- STIHL FS 91 R
- STIHL FS 94
- STIHL FS 94 R
- STIHL FS 111
- STIHL FS 111 R
- STIHL FS 131
- STIHL FS 131 R

## 17 スペアパーツおよびアクセサリー

### 17.1 スペアパーツおよびアクセサリー

**STIHL** これらの記号は、STIHL 純正のスペアパーツと STIHL 純正のアクセサリーに付けられています。

STIHL 社では、STIHL 純正の交換部品とアクセサリーの使用をお勧めしています。

STIHL 社は市場に出回っている商品を継続的に調査しておりますが、他社製スペアパーツとアクセサリーの信頼性、安全性、適性を判断することはできません。そのため、STIHL 社はそうした部品の使用を許可しておりません。

STIHL 純正の交換部品と STIHL 純正のアクセサリーは、STIHL サービス店から入手することができます。

## 18 廃棄

### 18.1 アタッチメントの廃棄

廃棄に関する情報は、STIHL サービス店から入手することができます。

- ▶ アタッチメント、ブレード、アクセサリー、パッケージは、地域の規制と環境要件に従って処分してください。

## 19 EC 適合証明書

### 19.1 STIHL RG 交換可能アタッチメント

ANDREAS STIHL AG & Co. KG  
 Badstraße 115  
 D-71336 Waiblingen  
 Germany (ドイツ)

は、独占的な責任下で下記の製品が

- 製品名：除草機アタッチメント
- メーカー：STIHL
- 型式：RG
- 機械番号：4180

指令 2006/42 / EC の関連規定に準拠し、製造日に有効なバージョンの次の規格に準拠するために、この取扱説明書に記載されているアタッチメ

ントモーターと組み合わせて開発および製造されています：EN ISO12100。

技術資料の保管場所：ANDREAS STIHL AG & Co. KG Produktzulassung

製造年は、アタッチメントに記載されています。

Waiblingen にて発行、2020 年 02 月 03 日

ANDREAS STIHL AG & Co. KG



代理人

Dr. Jürgen Hoffmann, Head of Product Data, Regulations and Licensing (製品データ・規制・認可部長)



[www.stihl.com](http://www.stihl.com)



0458-810-4321-B



0458-810-4321-B